

あ が が わ か わ たっじん かい
「阿賀川・川の達人の会」が
ふるさと
「手づくり郷土賞」(国土交通大臣表彰)
に選定されました。

国土交通省は、社会資本と関わりをもつ地域づくりの優れた取り組みを推進するため、このたび、今年度の「手づくりふるさと郷土賞」として、23件（一般部門20件、大賞部門3件）の優れた取り組みが選定され、阿賀川河川事務所管内からは「阿賀川・川の達人の会」が一般部門で選定されました。

【選定団体（一般部門）】

選定案件名：会津・阿賀川における「川に遊び、川に学ぶ」を次の世代へ

選定団体名：阿賀川・川の達人の会

（平成11年設立、今年度で20周年。選定団体の概要は「資料2」参照）

今後、地方整備局を通じて認定証の授与式が行われます。授与式の日程等については、改めて地方整備局等のホームページでお知らせします。

また、「手づくり郷土賞」に選定された取り組みの中からグランプリを決める「手づくり郷土賞受賞記念発表会～グランプリ2018～」が平成30年12月16日（日）、東京で開催されます。

なお、全国の選定結果及びグランプリの開催については、国土交通省本省のホームページでも同時発表されています（http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo03_hh_000204.html）。

※一般部門：地域の魅力や個性を創出している、良質な社会資本及びそれと関わりがある優れた活動が一体となった成果が対象

※大賞部門：これまでに「手づくり郷土賞」を受賞したものの内、一層の発展があったものが対象

【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 阿賀川河川事務所

副所長（技術） すずき ただひこ 鈴木 忠彦 電話 0242-26-6441（内線204）

平成30年度 手づくり郷土賞 選定結果

資料1

<一般部門：20件>

No	地整等	都道府県	市区町村	応募案件名	応募者	
					地域活動団体	社会資本管理団体
1	北海道	北海道	札幌市	新川夢の桜並木事業 ～先人達の夢を実現～	新川さくら並木連合町内会	—
2		北海道	旭川市	地域を育てる緑の道 ～未来を描く物語仕立ての社会資本の活用～	緑道ワークス	旭川市
3		北海道	増毛町	「増毛山道」の復元と保存による地域活性化	特定非営利活動法人 増毛山道の会	—
4	東北	岩手県	一関市	水害常襲地からの脱却！川との戦いから川とのふれあいへ	特定非営利活動法人 北上川サポート協会	—
5		岩手県	陸前高田市	名勝・高田松原の再生をめざして	特定非営利活動法人 高田松原を守る会	岩手県、 陸前高田市
6		山形県	西川町	月山志津温泉雪旅籠の灯り ～雪は宝～	月山志津温泉雪旅籠の灯り実行委員会	—
7	関東	千葉県	市原市	養老桜とアートの小径プロジェクト(文化と芸術の里づくり)	まちづくり桜植樹プロジェクト (桜さんさん会)	—
8	北陸	福島県	会津若松市 喜多方市 会津坂下町 湯川村 会津美里町	会津・阿賀川における「川に遊び、川に学ぶ」を次の世代へ	阿賀川・川の達人の会	—
9		岐阜県	飛騨市	レールマウンテンバイク「Gattan Go!!」 ～自転車とレールで風になる～	特定非営利活動法人 神岡・町づくりネットワーク	—
10	中部	岐阜県	美濃市	美濃和紙あかりアート展	美濃和紙あかりアート展実行委員会	—
11	近畿	京都府	福知山市	「雲原砂防イベント」(よみがえれ地域の力「探訪 雲原砂防」)	「雲原砂防イベント」実行委員会	—
12		京都府	長岡京市	京都おとくに地域の情報発信と魅力ある街づくり	特定非営利活動法人 京おとくに・街おこしネットワーク	—
13	中国	島根県	出雲市 雲南市 飯南町	子ども達が取り組む河川環境保全活動から始まる地域づくり ～斐伊川・神戸川流域環境マップづくり～	特定非営利活動法人 しまね体験活動支援センター	—
14		岡山県	玉野市	宇野港を舞台とした玉野の賑わいづくり ～UNOICHI 海が見える港のマルシェ～	特定非営利活動法人 UNOICHI実行委員会	—
15	四国	徳島県	三好市	地域の駅から世界の大步危駅へ	JR大步危駅活性化協議会	—
16	九州	大分県	日田市	上下流の人々をつなぐ筑後川源流の保全活動 ～植樹交流で下釜ダム湖のある地域を心の故郷へ～	特定非営利活動法人 下釜ダム湖と森の会	日田市、 福岡市
17		大分県	豊後高田市	花とアートの岬「香々地」 ～長崎鼻を守るため海と花の景観を創出～	特定非営利活動法人 長崎鼻B・Kネット	豊後高田市
18		宮崎県	宮崎市	大塚台団地の里山再生～荒れ果てた都市部の里山再生～	大塚台緑地林里山整備実行委員会	宮崎市
19		宮崎県	延岡市	川坂湿原を生かした地域おこし ～霞堤とともに歩む～	川坂川を守る会	宮崎県
20		宮崎県	串間市	旧吉松家住宅を中心とした大正ロマンのまちづくり ～レトロ路面電車でまちをつなぐ～	くしままちづくり協議会	串間市

<大賞部門：3件>

No	地整等	都道府県	市区町村	応募案件名 ※()は一般部門等の受賞年度	応募者	
					地域活動団体	社会資本管理団体
1	北海道	北海道	小樽市	小樽雪あかりの路 (平成16年度)	小樽雪あかりの路実行委員会	小樽市
2	中部	三重県	伊勢市	伊勢河崎・町並みと川を生かしたまちづくり ～伊勢河崎商人館を核とした暮らしのデザイン～ (平成22年度)	特定非営利活動法人 伊勢河崎まちづくり衆	—
3	中国	山口県	岩国市	蘇った歴史の道 岩国往来 (平成23年度)	岩国往来まちづくり協議会	岩国市

選定団体「阿賀川・川の達人の会」の概要

資料2

【選定団体（一般部門）】

選定案件名：会津・阿賀川における「川に遊び、川に学ぶ」を次の世代へ
選定団体名：阿賀川・川の達人の会

＜活動の概要＞

- ・平成11年3月、地域の大人達を川の指導者として育成し、阿賀川を通じて安全に利用、楽しむ知識、技術、方法、マナーを伝授し、河川利用促進の先駆的役割を担って行ける人材を育成し、河川に対する理解者の増進を図り、そして地域の子供達の川遊び等のサポートを一番の目的として設立。平成30年度で活動開始から20年。
- ・会津地域はもとより、県内他地域の小中学校の総合学習支援として、阿賀川流域における水生生物調査、川に関わる歴史文化等の指導や支援を実施。
- ・会津地域における川にまつわるイベントとして、大川ダムの若郷湖さわやかフェスティバル(共催)、日橋川・川の祭典(後援)に参画。
- ・会津若松市内を流れる湯川の一斉清掃(春・秋)に参画。
- ・阿賀川・子供アドベンチャークラブを毎月1回開催し、会津地域の子供達に阿賀川での川遊び(カヌー、川流れ等)、キャンプ、芋煮会、自然観察会、阿賀川見学会、釣り体験等、川に触れる機会を設定。
- ・川に学ぶ体験活動指導者養成講座「会津めだか塾」を毎年開催し、広く市民に呼びかけ、修了者を会員として認定。



小学校、総合学習支援



川に学ぶ体験活動指導者養成講座「会津めだか塾」



阿賀川・子供アドベンチャークラブ



全国の地域づくりに
関心のある方へのメッセージ！
ふるさと

手づくり郷土賞 受賞記念発表会

グランプリ 2018



入場無料

定員 200 名

※参加申し込みは裏面を
ご覧ください。

平成30年 12月16日(日) 12:30~16:10

会場

東京国際交流館 プラザ平成 国際交流会議場

東京都江東区青海 2-2-1

手づくり郷土賞の受賞者からグランプリを選出

第33回手づくり郷土賞の受賞者からグランプリを選出します。
地域の自然、歴史、文化を生かした、全国の優れた取組状況を知
ることで、私たちの「郷土(ふるさと)」のあり方や将来を考えてみ
ませんか。

手づくり郷土賞発表会の特徴

選定団体が一堂に会しプレゼンテーション(発表3分、質疑3分)
を行い、その中から、部門別にグランプリを選出します。
また、Facebookでも情報発信します。

<https://www.facebook.com/milt.tedukuri/>



国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

全国の地域づくりに
関心のある方へのメッセージ!

手づくり郷土賞 受賞記念発表会

グランプリ 2018



日時 平成30年 12月16日(日) 12:30~16:10

スケジュール

- 開会
- 選定団体によるプレゼンテーション(発表3分/質疑3分)
- グランプリの発表
- 閉会

お申込み方法

下記のサイトより参加申し込みをお願いします。こちらのQRコードからもアクセスできます。▶▶▶

<https://www.vmi.co.jp/jpn/consulting/seminar/2018/furusato2018.html>



なお、国土交通省の記者発表資料をご覧になりたい方は右記サイトをご覧ください。https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo03_hh_000204.html

お申込み締切

平成30年12月10日(月) 17時
定員/200名 ※定員になり次第、締め切らせていただきます。

開催会場

東京国際交流館 プラザ平成
3階 国際交流会議場
所在地/〒135-8630 東京都江東区青海 2-1-1
アクセス/ゆりかもめ「船の科学館」東出口 徒歩約3分
りんかい線「東京テレポート」B出口 徒歩約15分

お問い合わせ先

国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課
メール: tedukuri@mlit.go.jp FAX: 03-5253-1551

※送信するメールの件名は、
「手づくり郷土賞受賞記念発表会 2018 の問合せ」としてください。



手づくり郷土(ふるさと)賞については、情報発信を行っています。是非ご覧ください。

手づくり郷土賞ホームページ

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/tedukuri/index.html>
これまでの受賞団体の成果をご覧いただけます。

◆手づくり郷土賞の概要

地域の個性・魅力を創出し、良質な社会資本及びそれと関わりをもつ優れた地域活動を広く募集・発掘し、これらを全国に広く紹介することにより、個性あふれ活力ある郷土づくりに資することを目的として、昭和61年度に創設された国土交通大臣表彰制度。平成30年度で33回目。

【一般部門】

はじめて「手づくり郷土賞」の受賞を目指す団体から表彰

【大賞部門】

過去に「手づくり郷土賞」を受賞し、その後の活動が拡充した団体を表彰

(参考) 平成30年度手づくり郷土賞応募要領は以下のURLをご参照ください。

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/tedukuri/entry/boshuu/bosyu.pdf>

◆手づくり郷土賞選定委員会

有識者からなる手づくり郷土賞選定委員会により、幅広い観点から審査し選定します。

手づくり郷土賞選定委員会（平成30年度）

委員長	鈴木 伸治	横浜市立大学国際総合科学部 教授
委員	河野 まゆ子	株式会社JTB総合研究所 主席研究員
委員	関 幸子	株式会社ローカルファースト研究所 代表取締役
委員	田中 里沙	事業構想大学院大学 学長
委員	平野 龍平	富士急行株式会社 社長室アドバイザー
委員	福井 恒明	法政大学デザイン工学部 教授

(敬称略)